

「地上では旅人、寄留者です」 みことば 23 年 12 月

大阪コロナホテル家庭集会 山田渉兄 引用 みことばプリント

① ヘブル 11：8－10、13 新 402 ページ

8 信仰によって、アブラハムは、相続財産として受け取るべき地に出て行けとの召しを受けたとき、これに従い、どこに行くのかを知らないで、出て行きました。9 信仰によって、彼は約束された地に他国人のようにして住み、同じ約束とともに相続するイサクやヤコブとともに天幕生活をしました。10 彼は、堅い基礎の上に建てられた都を待ち望んでいたからです。その都を設計し建設されたのは神です。

13 これらの人々はみな、信仰の人々として死にました。約束のものを手に入れることはありませんでしたが、はるかにそれを見て喜び迎え、地上では旅人であり寄留者であることを告白していたのです。

1. 地上の寄留者アブラハム

② 創世記 4：12 旧 6 ページ

12 「それで、あなたがその土地を耕しても、土地はもはや、あなたのためにその力を生じない。あなたは地上をさまよい歩くさすらい人となるのだ。」

③ 創世記 12：1～4 旧 15 ページ

1 主はアブラムに仰せられた。「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。2 そうすれば、わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大いなるものとしよう。あなたの名は祝福となる。3 あなたを祝福する者をわたしは祝福し、あなたをのろう者をわたしはのろう。地上のすべての民族は、あなたによって祝福される。」4 アブラムは主がお告げになったとおりに出かけた。ロトも彼といっしょに出かけた。アブラムがハランを出たときは、七十五歳であった。

④ 創世記 15：13 旧 19 ページ

13 そこで、アブラムに仰せがあった。「あなたはこの事をよく知っていなさい。あなたの子孫は、自分たちのものでない国で寄留者となり、彼らは奴隷とされ、四百年の間、苦しめられよう。」

⑤ 出エジプト記 12：11 旧 105 ページ

11 あなたがたは、このようにしてそれを食べなければならない。腰の帯を引き締め、足に、くつをはき、手に杖を持ち、急いで食べなさい。これは主への過越のいけにえであ

る。

⑥ ミカ 2 : 1 0 旧 1395 ページ

10 さあ、立ち去れ。ここはいこいの場所ではない。ここは汚れているために滅びる。それはひどい滅びだ。

⑦ コロサイ 3 : 2-3 新 360 ページ

2 あなたがたは、地上のものを思わず、天にあるものを思いなさい。3 あなたがたはすでに死んでおり、あなたがたのいのちは、キリストとともに、神のうちに隠されてあるからです。

⑧ IIコリント 6 : 1 4 - 1 5 新 321 ページ

14 不信者と、つり合わぬくびきをいっしょにつけてはいけません。正義と不法とに、どんなつながりがあるでしょう。光と暗やみとに、どんな交わりがあるでしょう。15 キリストとベリアルとに、何の調和があるでしょう。信者と不信者とに、何のかかわりがあるでしょう。

2. 寄留者としての証し

⑨ 創世記 2 1 : 2 2-2 4 旧 29 ページ

22 そのころ、アビメレクとその將軍ピコルとがアブラハムに告げて言った。「あなたが何をして、神はあなたとともにおられる。23 それで今、ここで神によって私に誓ってください。私も、私の親類縁者たちをも裏切らないと。そして私があなたに尽くした真実にふさわしく、あなたは私にも、またあなたが滞在しているこの土地にも真実を尽くしてください。」24 するとアブラハムは、「私は誓います」と言った。

3. 寄留者のモデルであるイエス様

⑩ ピリピ 2 : 6-8 新 352 ページ

6 キリストは、神の御姿であられる方なのに、神のあり方を捨てられないとは考えないで、7 ご自分を無にして、仕える者の姿をとり、人間と同じようになられたのです。8 キリストは人としての性質をもって現われ、自分を卑しくし、死にまで従い、実に十字架の死にまでも従われたのです。

⑪ マタイ 8 : 2 0 新 12 ページ

20 すると、イエスは彼に言われた。「狐には穴があり、空の鳥には巣があるが、人の子には枕するところありません。」

⑫ マタイ 20 : 17 ~ 19 新 30 ページ

17 さて、イエスは、エルサレムに上ろうとしておられたが、十二弟子だけを呼んで、道々彼らに話された。18 「さあ、これから、私たちはエルサレムに向かって行きます。人の子は、祭司長、律法学者たちに引き渡されるのです。彼らは人の子を死刑に定めます。19 そして、あざけり、むち打ち、十字架に付けるため、異邦人に引き渡します。しかし、人の子は三日目によみがえります。」

⑬ ヨハネ 12 : 27 新 187 ページ

27 今わたしの心は騒いでいる。何と言おうか。「父よ。この時からわたしをお救いください。」と言おうか。いや。このためにこそ、わたしはこの時に至ったのです。

⑭ ヘブル 13 : 14 新 406 ページ

14 私たちは、この地上に永遠の都を持っているのではなく、むしろ後に来ようとして
いる都を求めているのです。

⑮ エペソ 2 : 19 新 343 ページ

19 こういうわけで、あなたがたは、もはや他国人でも寄留者でもなく、今は聖徒たちと
同じ国民であり、神の家族なのです。